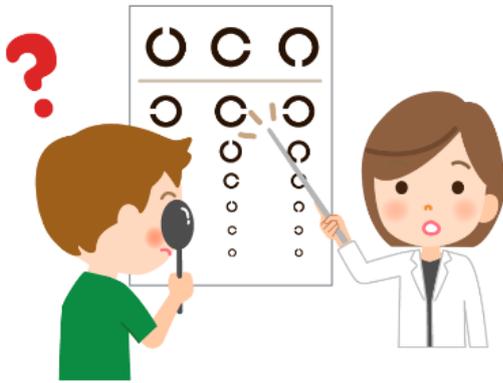


10月の保健ワンポイント

10月10日は目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後視力が低下するのは幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。



こんな見方は危険信号！

- ・テレビや絵本に近付いて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に、首を曲げたり、顎を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。



世界手洗いの日
(10月15日)



10月15日は「世界手洗いの日」です。世界中の子どもたちで、正しい手洗いのしかたを広める活動で国債衛生年の2008年から始まりました。合い言葉は「手を洗おう 手をつなごう」です。インフルエンザやかぜなどの病気から自分の体を守るため、せっけんをつけて正しい手洗いができるように、手洗いのしかたを再度確認しておきましょう。

